

はぁと・ほっと☆弥生

『誰だって、助けてもらう時が来る、できる今、助けあえる喜び』

弥生が丘自治会に三田市教育委員会からの表彰（感謝状授与）

平成 27 年度弥生が丘自治会の総会が 4 月 26 日、弥生小体育館で開かれ、新年度事業計画など 4 議案を承認、第 3 次福井執行部がスタートしました。

総会に先立ち、三田市教委の川中宣明教育委員長から「地域ぐるみで安心・安全なまちづくりに取り組む中で、弥生小の子供たちに活動できる場を提供いただいている」として、**自治会を代表して**福井裕会長に感謝状が手渡され、会場から大きな拍手と歓声が起こりました。



福井会長は「ひとえに皆様方、特に 3 年前に発足した自治会の支援団体 VoSu841 会員は 130 人を超え、そのボランティア活動が大きく貢献している。この受賞を機に絆・仲間意識を高めてまいりたい」とあいさつしました。（感謝状はコミセンにて掲示しております）

弥生まち作り協議会総会（5 月 16 日）コミセンにて

〈活動の目的〉

弥生が丘のさまざまな地域課題の解決と地域資源の活用をめざして、昨年 11 月に弥生が丘の地域諸団体の参画により協議会を立ち上げました。多世代・地域間交流の場の拡充や地域情報活動の円滑化を図りました。

本年度は、構成団体間の連携強化を更に図り、地域住民と活動団体が一体となり、多世代・地域間交流事業を核として、コミュニケーションを重視した活動を行い、「安心・安全」で「住みよいまちづくり」を目的とします。

〈主な行事・事業〉

- ◎ ふれあいスポーツゲーム
- ◎ バス旅行
- ◎ コミセン横の遊休地の利用・活用
- ◎ カフェやよいの継続営業
- ◎ 事務員の雇用



弥生新やよっ子パーティー（5月9日）

今年の新やよっ子は30名。25名が参加し、手作りのカードとペンダントを渡されて、楽しい時を過ごしました。

ゲーム：貨物列車



真剣に取り組んでいる（コミセンクイズ）



♪ あいさつの小路にさいている ♪
♪ 名もない小さな白い花 ♪
♪ おはようと だれかが ♪
♪ そっと声かけすると ♪
♪ おはようと やさしく そっと ♪
♪ 答えてくれる ♪

♪ 福井会長と5・6年生の実行委員と「あいさつの小路」を合唱 ♪

今年度初の弥生小草刈り

V o S u 8 4 1 による今年度初の弥生小ノリ面雑草刈りがGWの5月3日行われ、メンバー23人に交じって、ジブラルタ生命保険会社の若手社員11人がボランティアで駆けつけ、熊手やカマを持って急斜面いっぱい広がる雑草と“格闘”しました。

曇り空でさわやかな風が吹いていましたが、午前9時から約3時間の作業が終わるころは全員汗びしょり、おかげで「さわやかノリ面」に生まれ変わりました。

=ジブラルタ生命社員が応援=



「自転車徐行」のポールお目見え -深田公園南側緑道-

深田公園南側の緑道にこのほど、「自転車徐行」「歩行者に注意」と書かれたポールコーンガイドが備え付けられました。緑道は植樹帯や歩行者路、自転車路を主体にした都市公園の一種。深田公園の緑道も植樹帯のデコボコが変化に富んでいますが、朝夕の通勤、通学時間帯に、自転車がかなりのスピードで通り抜けるため、「歩行者に危険」と改善を望む声が多岐市に寄せられていました。

緑道の幅が狭いところは東西に約 150 メートル。両端に高さ 80 センチ、赤色のポールが 2 本ずつ設置されました。夜間でも見えるよう、反射板つきです。



コミュニティースクール事業



弥生小では、数年来『開かれた学校＝子どもが育つ地域基盤の育成』を基本理念として『ふるさと弥生を愛し、たくましく生きる子どもの育成』をめざし推進してまいりました。この取り組みは、地域の皆様の温かく力強いご理解ご支援をいただき、学校支援ボランティアコーディネーター（民生児童委員）の配置により教育支援諸活動の充実化が進みました。それらは、『学校支援地域本部』として『やよいっ子育成ネットワーク』の組織化が進み、子どもの社会力育成の一助として大きく効果を上げており、継続と工夫が今年度以降の課題として挙げられます。

そこで、今年度より、未来を生きる子どもたちの健やかな成長（学力・生活力・社会力育成）を願い、学校・家庭・地域がそれぞれに知恵を出し合い、協働しながら役割を果たし「地域と共にある学校作り」を進める仕組み、すなわち『コミュニティースクール事業』を展開してまいります。お世話になっております既存諸活動の継続と充実化を図り、基本理念である共育風土の醸成をめざしていきたいと心新たにしているところです。

尚、昨年度、積極的にご提案頂いた合同美化作業は、**8月22日（土）**に予定しております。ご理解とご協力、宜しくお願い致します。（弥生小学校 岡校長）

『空きびん自治会回収』実施中！

高齢化社会に対応し、出来るだけごみを出しやすくするため、「古紙類の各戸前回収」に引き続き、平成26年5月より「**空きびんの自治会回収**」を2～5丁目ですべてスタートしております。ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

- ◆ 三田市の回収と並行して行っています。
- ◆ 今回の空きびん回収をはじめ、ごみや環境に関して、ご提案・ご要望がありましたら遠慮なく生活環境部（各担当班長）までご連絡ください。住民の皆さんと自治会が協働して、より利便性の高い生活のしやすい弥生のまちづくりを創造して行きましょう。

資源ごみ回収状況

年度	資源ごみ回収量（単位：kg）		エコキャップ回収量	
	古紙、布、アルミ缶	空きびん	回収量（kg）	ワクチン（人分）
20	261,770			
21	250,350			
22	268,780		（23年5月開始）	
23	274,150		55,9	28.0
24	271,010	（25年5月開始）	147,8	73.9
25	249,750	470	220,3	110.1
26	234,190	4,580	233,1	116.6
	1,810,000	5,050	657,1	328.6

- ◆ 資源ごみ回収による、「三田市からの奨励金」と「回収業者への売上金」は合わせて、毎年約230万円あり、自治会会計の貴重な財源となっています。
- ◇ 新聞購読者減少で古紙類が減ってきています。「雑がみ」も大切な資源ごみです。
☆アルミ缶はお手間ですが極力「リサイクルデー」にお出し下さい。
- ◇ 空きびん回収量は、ご理解・ご協力により順調に回収量が増加しています。
- ◇ エコキャップ回収も年々増加し、発展途上国の子どもたちへのワクチン量は、累計、328人分となりました。

お願いします

ごみ出しのルールを守り、正しく分別しお出し下さい

- ・スプレー缶、カセットガスボンベは必ず穴あけして下さい
- ・空きびんは必ず「びんの日」にお出し下さい
☆「燃やさないごみ」と一緒に出さないで下さい
- ・「燃やさないごみ袋」には番地の記入をお願いします

これからの行事

- ・おやこ七夕まつり 7月4日（土）13:30～15:00【コミセン】
- ・合同美化作業 8月22日（土）午前中【弥生小学校】
- ・夏休みラジオ体操 8月22日（土）～8月31日（月）6:30～【弥生小学校】
- ・弥生ふるさとまつり 8月29日（土）14:30～20:30【弥生小学校】
- ・敬老祝賀会 10月3日（土）11:00～13:30【三田ホテル】

弥生が丘コミュニティーセンター

〒669-1546 三田市弥生が丘2丁目-21

TEL/FAX : 079-562-0434

E-mail : ya54278@xa3.so-net.ne.jp

弥生が丘自治会ホームページ

<http://heart-hot-ayoi.sakura.ne.jp/>

（弥生が丘自治会でも検索可能です）

街路灯の球切れは 南中商会へ

☎ 562-0021